

参 加 要 領

1 主催者が準備するもの

競技用材料、自動電撃防止装置内蔵型交流アーク溶接機（株ダイヘン AC ARC BP-305、300A）、溶接棒ホルダ（キャブタイヤケーブル付）、溶接作業台、腰掛け、溶接用治具、バイス、平やすり、チップングハンマ、ワイヤブラシ、プライヤ、残棒入れ（木箱）、工具箱（プラスチック製）及び電流調整用鋼板、掃除用具

2 選手が持参するもの

(1) 必ず持参するもの

- ① 普通ボイラー溶接士又は特別ボイラー溶接士免許証（当日受付で確認します。）
- ② 作業服装及び保護具
作業服装（作業帽又は保護帽、作業服上下、安全靴）
保護具（溶接用かわ手袋、前掛け、腕カバー、足カバー、保護眼鏡、溶接用保護面及び検定合格品の防じんマスク）
- ③ 溶接棒 競技要領4 参照
- ④ タック（仮付）溶接用治具（シャコ万力、クランプ）

(2) 必要に応じて持参するもの

- ① 工具類（スラグハンマ、片手ハンマ、ワイヤブラシ、たがね、やすり、サンドペーパー、けがき針、石筆等）
- ② 測定用具（電流計、すきまゲージ、スケール）

(3) 注意事項

- ① 練習用鋼材の持ち込みは禁止とします。

3 順位等

(1) 順位は、外観・X線・曲げ・時間点の合計得点から、不安全状態及び不安全行為等の減点の合計を引いた得点によって決定します。

(2) 次に該当した場合は入賞（第5位まで）となりません。

- ① 曲げにおいて1個の欠陥が3.0mmを超えた場合
- ② X線においてボイラー構造規格第59条の規定に適合しない場合
- ③ 不安全状態及び不安全行為の減点が基準点を超えた場合

(3) 第一層目の棒継ぎ位置（別図2の突合せ溶接用競技材料略図）が、指定箇所（競技材料の中心±10mm）を超えた場合は50点の減点となります。

4 その他

コロナウイルス感染予防の観点から、発熱（37.5度以上の状態又は平熱よりも高い状態）の方、その他、せき等の風邪症状等がある体調不良の方、また、自宅待機等の指示を受けている濃厚接触者・海外に滞在・入国された方も大会会場への入場は控えていただきます。